

## 音楽が育てる豊かな心と学び

名古屋市音楽教育研究会会長  
極楽小学校長 牧野ゆかり



5月の講演会では、野村祐子先生をお招きし、箏の歴史についてのお話と、その時代の曲の演奏をご披露いただきました。会場に響く箏の音色に聴き入り、穏やかで満ち足りた気持ちになりました。

音楽には、感情や思いを伝える力があります。歌唱や演奏の活動を通して、子どもたちは喜びや達成感を味わうことができます。また、意見交換や試行錯誤を仲間と重ねながら目指す表現をつくり上げる中で、自分の考えをもつことや協力することの大切さも学びます。音楽の授業は、子どもたちの心を豊かに育てるうえで、大きな意義をもっています。

私たち教員は、子どもたちの心を豊かにし、学ぶ力を高めるために、よりよい授業づくりを探究していく必要があります。本研究会が、音楽教育に携わる皆様の一助となりましたら幸いです。

## 音楽教育講演会・総会

5月22日(金) imy 会議室  
箏曲家・作曲家の野村祐子氏をお招きして「和楽器の魅力と学校教育に期待すること」をテーマにご講話いただきました。

文化の歴史をたどりながら、奏法や調子の変遷について、演奏を交えて分かりやすくご教示いただきました。特に、「六段の調」の研ぎ澄まされた音色は、「自身の精神修養となりうる曲でもある」というお言葉を表したような、

聴き手の心を揺さぶる深く格別なものでした。



## 研究主題について

名古屋市音楽教育研究会副会長  
名古屋市音楽研究会委員長  
鎌倉台中学校 田中省吾



本年度のサブテーマを「仲間と共に追究する活動を通して」としました。子ども中心の学びを軸に、音や音楽を通して仲間とよりよい表現を追究したり曲への理解を深めたりする姿や、子ども中心の学びの中で誰一人取り残されず、全員の学びが深まる姿を目指したいと思います。

そのためには、伴走する教師的確な助言や支援が重要です。子ども中心の学びにおいては、自己調整力を高めるための手立ても必要です。また、新たな手立てのみならず、これまで試みられた手立てがより有効に生きる働き掛けも模索したいと思います。子どもたちが音楽を学ぶ楽しさや感動を仲間と分かち合い、豊かな心を育むことのできる深い学びとなるよう研究を進めたいと思います。皆様には、研究部会や音楽関係行事へのたくさんのご参加をお待ちしています。

## 今年度の音楽関係行事

令和8年8月17日(月)

夏季研修会 ほのか小学校

令和8年8月27日(木)

生産・文化部活動指導者講習会(指揮)  
イーブルなごや

令和9年1月30日(土)

第26回名古屋市中学校合唱フェスティバル  
〈名古屋栄ライオンズクラブ主催〉  
名古屋大学豊田講堂

令和9年2月11日(木・祝)

冬季研修会 ルブラ王山  
その他、学習会を開催予定です。

## 研究部会活動報告

6月12日(金) 星ヶ丘小学校



教研推進部とのタイアップで第1回研究部会が

行われ、本城中学校長の荒川洋子先生より、授業実

践のまとめ方についてご講演をいただきました。目

指す子どもの姿に迫るためには、育てたい資質・能力を明らかにし、「ナゴヤ学びのコンパス」をヒントに授業を考えていくとよいことをご教授いただきました。その後、各指導者と個別に実践の検討が行われました。

## 令和8年度名古屋市教育研究員

港区 南陽小学校 相坂 晴美先生

研究テーマ

「思いをもって、

音楽表現を追求する児童の育成」

## 令和7年度指導体験記録

佳作

緑区 有松小学校 伊東 祐奈先生

主題名 「歌で伝えたい!私たちの思い」

